

その いずみの園だより 69

2017.4.25

春季号



それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは愛である。コリントの信徒への手紙I13:13

社会福祉法人 九州キリスト教社会福祉事業団
中津総合ケアセンターいずみの園

基本理念

神と人にと仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)

〒871-0162 大分県中津市永添 2744 TEL0979-23-1616 (代)
http://www.izuminosono.jp E-mail:sogocare@deluxe.ocn.ne.jp



サマリア館の園庭で遊ぶ児童クラブの子どもたち

65年ぶり社会福祉法人制度の改革は…

昨年3月、社会福祉法の改正があり、本年4月1日に施行されました。昭和25年施行の社会福祉事業法で新設された社会福祉法人ですが、65年ぶりの抜本的改革が行われ「経営のガバナンスの強化」「経営の透明性の確保」「社会貢献の責務化」などが求められました。地域の福祉ニーズが多様化、複雑化するなかで、社会福祉法人は福祉サービスの中核的な担い手として、公益性を堅持しつづけてこれまでに以上に積極的に地域社会に貢献していくことが期待されています。社会福祉法人は今一度創立の原点に戻り、地域社会の福祉の充実、発展に努めてまいります。

これまで理事長の諮問機関であった評議員会は今回の改正で法人の最高議決機関となりました。法人経営の監督機能を持ち定款変更の承認や理事長の解任など重要事項の議決を行います。当法人ではこの4月1日、新評議員会がスタートしましたが、その顔ぶれは元市商工会議所会頭、企業経営者、弁護士、医師、大学教授、キリスト教教会牧師、前市議会議長、元市福祉部長、社会福祉法人理事長、職員OBなど、社会福祉法人の経営に関して豊かな識見を有する方々が選任されました。

理事会は法人の経営に直接責任を持つ執行理事として、9名中7名の法人職員が初めて理事に登用されました。企業でいえば取締役など会社経営の責任を持つ重役の役割でしょうか。2012年いずみの園では「新5か年プラン」を策定し、児童・高齢者・障がい福祉の総合化を図り「中津総合ケアセンター」と名称を変更しました。安心して住める中津を目指して、行政、議会、地域団体、医療、商工会議所、学校、消防、警察など、地域との連携をさらに深め、新しい法人の総力を結集して福祉のまちづくりに努力していきたいと願っています。ご支援をよろしく願っています。



社会福祉法人九州キリスト教
社会福祉事業団 理事長
中津総合ケアセンター
いずみの園 総合施設長

富永健司